

## 平成21年度 予算概要

# 中心市街地活性化 まちづくり会社への出資や

# 農産物ブランド化への取り組みも

## 行政改革を確実に進め市民の負担を極力軽減

一般会計や特別会計など総額76億4千538万円とする平成21年度予算が、第1回定例市議会で審議されました。必要な財源の確保が厳しい状況の中で、中心市街地活性化のための、まちづくり会社への出資金や、玄米黒酢農法の補助をはじめ、雇用対策や公共料金などの値上げを抑え、市民の負担をなるべく増やさないことを重点に、一般会計は対前年度比で0.2パーセント減の42億4千600万円となりました。本号では概要をお知らせします。

## ■予算規模

単位：千円、%

区分	平成21年度 当初予算	平成20年度 当初予算	増減額	増減率	
一般会計	42,246,000	42,321,000	△75,000	△0.2	
特別会計	国民健康保険特別会計	16,835,800	16,262,500	573,300	3.5
	下水道事業特別会計	3,876,000	4,589,000	△713,000	△15.5
	老人保健特別会計	49,000	1,053,000	△1,004,000	△95.3
	用地取得特別会計	109,000	135,000	△26,000	△19.3
	介護保険特別会計	6,477,300	6,088,500	388,800	6.4
	土木親野井特定土地地区 画整理事業特別会計	437,000	469,000	△32,000	△6.8
	後期高齢者医療特別会計	984,500	1,055,500	△71,000	△6.7
	小計	28,768,600	29,652,500	△883,900	△3.0
	水道事業会計	5,630,780	5,554,506	76,274	1.4
合計	76,645,380	77,528,006	△882,626	△1.1	

△は減を表す

## ■市税の内訳

単位：千円、%

区分	平成21年度 当初予算	構成比
市民税	10,503,715	46.4
固定資産税	9,949,569	44.1
軽自動車税	212,720	0.9
たばこ税	931,126	4.1
特別土地保有税	215	0.0
都市計画税	1,029,171	4.5
合計	22,626,516	100.0

平成21年第1回定例市議会で、21年度の一般会計や7つの特別会計などの予算が可決されました。それぞれの予算は、一般会計が42億4千600万円、対前年度比で0.2パーセントの減、7つの特別会計が28億6千860万円、3パーセントの減、水道事業会計が56億3千780万円、1.4パーセントの増となり、全体で76億4千538万円、1.1パーセントの減となりました。

一般会計の歳入では、市税は個人市民税の増が見込まれるものの、法人市民税、固定資産税、たばこ税の減が見込まれ、全体として3億700万円の減となる見込みです。

一方で、地方交付税は2千200万円の増、臨時財政対策債は6億6千800万円の増、地方消費税交付金も5千800万円の増が見込まれるものの、地方譲与税は4千万円の減、配当交付金は7千700万円の減、株式等譲渡所得割交付金は2千500万円の減、自動車取得税交付金は1億2千300万円の減が見込まれ、歳入の状況は厳しい状況にあります。

しかし、21年度は、6月で合併後6年を迎えるとともに、20年度から後期基本計画としてスタートした総合計画に沿って、合併時に市民に約束した「行政サービスは基本的にその水準を落とさない」という新しい野田市の行政運営の基本的な考えの

もと、将来を見据えた予算編成となるように、行政改革の実施計画を確実に進め、経費の聖域なき見直しを行い、「市民が本当に合併してよかったと思えるまちづくり」を目指します。

### 主な事業

◎議会費  
議場の演壇用書見台の購入費用など

### ◎総務費

コミュニティバス運行事業／市制施行記念行事／電子申請システム共同利用負担金／国民体育大会競技種目別大会開催支援事業／北部地区に「まめばん」を設置する費用を含む安全安心ステーション等防犯活動支援事業／梅郷駅東口市営自転車等駐車場建設事業の経費など

### ◎民生費

◆社会福祉関係Ⅱ福祉のまちづくり事業／事業運営安定化事業補助金／筋萎縮症者療養給付激変緩和事業助成金／障害者総合相談・就労支援センター事業／あすなる職業指導所指定管理料など  
◆高齢者福祉関係Ⅱ地域密着型サービス等拠点整備補助金／包括的健康管理システム運営委託料など